



**ご使用になる前に**

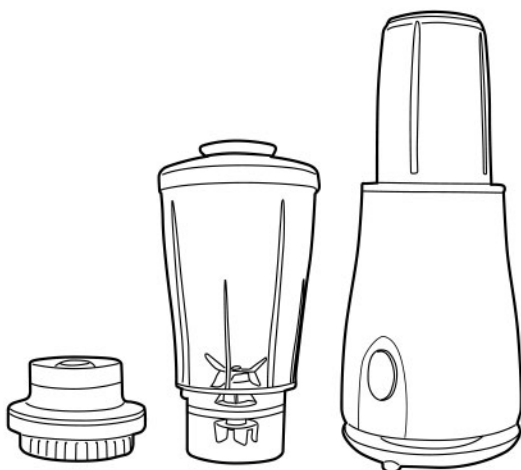
この取扱説明書(保証書付)  
を最後までお読みのうえ正  
しくお使いください。

**一般家庭用**

ミルミキサー

**MR-280**

**取扱説明書** (保証書付)



## も く じ

安全上のご注意	1~2
必ずお守りください	3
各部の名称とはたらき	3
使いかた	4~5
調理例	6
お手入れのしかた	7
仕様	7
故障かな?と思ったら	8
アフターサービスについて	8
保証書	裏表紙

お買い上げいただきありがとうございました。  
なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に  
保管してください。  
万一ご使用中にわからないことや不都合が  
生じたとき、きっとお役に立ちます。

この商品は、海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

# 安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 警告



交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する。根元まで確実に差し込む

指示に従う

●交流100V以外、または他の器具と併用すると火災、感電の原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

●発火したり、異常動作してけがの原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

●感電・ショート・発火の原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりを取る

●ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。



禁止

カッターや回転部を露出したまま運転をしない。また回転中のカッターは危険なので絶対にふれない

●けがの原因となります。



禁止

運転中やカッターが完全に停止するまでは容器の取り付け、取り外しはしない

●けがや故障の原因となります。



禁止

運転中にふた、注ぎ口キャップを開けない

●内容物がこぼれたり、けがの原因になります。



禁止

運転中に容器の中に指やスプーン、箸などの調理材料以外のものを入れない

●けがや故障の原因となります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

●絶縁劣化による感電や漏電により火災、やけど、けがの原因になります。












禁止

コード巻きに電源コードを巻いたまま使用しない
















●発火したり、けがや故障の原因となります。



## 警告

 <p><b>接触禁止</b></p> <p>カッターは鋭利なので直接手をふれない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●けがをするおそれがあります。</li> </ul>	 <p><b>プラグを抜く</b></p> <p>容器、ふたの取り付け、取り外しの時は、電源プラグを抜いて行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●けがをするおそれがあります。</li> </ul>
 <p><b>禁止</b></p> <p>すき間にピンや針金等の金属物や異物を入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●感電や異常動作をしてけがをする原因となります。</li> </ul>	 <p><b>ぬれ手禁止</b></p> <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で、抜き差しをしない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ショート、感電やけがのおそれがあります。</li> </ul>
 <p><b>禁止</b></p> <p>子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●けがや感電の原因となります。</li> </ul> 	 <p><b>水ぬれ禁止</b></p> <p>水をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ショート、感電の原因となります。</li> </ul> 
 <p><b>禁止</b></p> <p>電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災や、感電の原因となります。</li> </ul>	

## 注意

 <p><b>指示に従う</b></p> <p>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●感電やショートして発火することがあります。</li> </ul> 	 <p><b>指示に従う</b></p> <p>カッターが回転していないことを確かめてから電源プラグを抜き差しする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●感電やけがの原因となります。</li> </ul> 
 <p><b>禁止</b></p> <p>1回の運転は連続1分以上行わない(次の運転まで30分以上休止する)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●故障の原因となります。</li> </ul>	 <p><b>禁止</b></p> <p>容器を確実にセットし、本体をしっかり手でもって運転をする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●けがの原因となります。</li> </ul>
 <p><b>禁止</b></p> <p>容器などを電子レンジ、オーブンレンジ、食器乾燥器などで使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●容器破損の原因となります。</li> </ul> 	 <p><b>禁止</b></p> <p>容器には40℃以上の熱い材料は入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ふきこぼれや容器割れによるやけど、けがの原因となります。</li> </ul> 
 <p><b>禁止</b></p> <p>空運転や極端に少ない材料で運転させない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●故障やけがの原因となります。</li> </ul> 	 <p><b>禁止</b></p> <p>不安定なところでは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●けがの原因となります。</li> </ul> 
 <p><b>禁止</b></p> <p>調理材料が多すぎるなどでカッターの回転が遅かったり、停止したときはすぐに運転を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●故障やけがの原因となります。</li> </ul>	

# 必ずお守りください

## ■この製品では調理できないもの

下記のを調理するとカッターが破損したり、モーターに負担がかかり故障の原因となります。

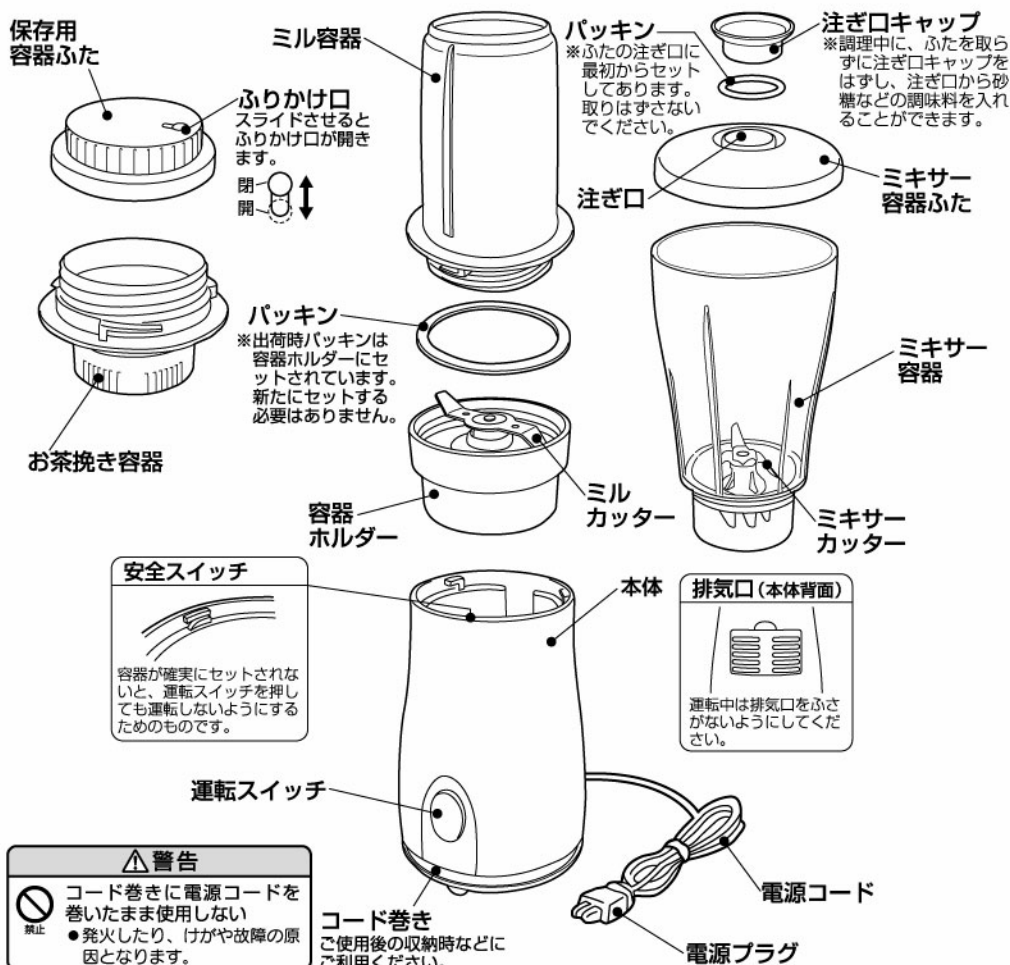
- 繊維質の強い材料…すじ肉・根こんぶなど
- 固い材料…鰹ぶし・冷凍食品・氷など
- 粘着性の強い材料…挽肉・納豆など
- その他の材料…**いっていない大豆・コーヒー豆**

※ミキサーで大豆やコーヒー豆は調理しないでください。大豆やコーヒー豆はミルをご使用ください。

## ■ご使用の上で注意すること

- 材料は最大目盛り以上は入れないでください。
- 連続1分以上の運転は絶対に行わないでください。
- 本体は落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 運転中にミキサー容器ふたをはずさないでください。
- 安全スイッチをつまようじなどでさわらないでください。

## 各部の名称とはたらき



# 使いかた

## ⚠ 注意



- 1回の運転は連続1分以上行わない(次の運転まで30分以上休止する)  
●故障の原因となります。

## ミル・お茶挽きの使いかた

### 1. 材料をミル容器・お茶挽き容器に入れます

#### ご使用上の注意

- 材料は最大目盛り以上に入れないでください。また、目盛り線は目安として材料により分量を調節してください。

### 2. 容器ホルダーをミル容器に取り付けます

容器ホルダーの刃の付いた側を下にして、容器に確実にねじ込みます

#### ご使用上の注意

- 容器ホルダーのパッキンの付け忘れや、ゆるみなどが無いことを確認してください。
- ねじ込みがゆるいと振動で材料がもれる場合がありますので、容器ホルダーの傾きやゆるみがないようしっかりねじ込んでください。

### 3. ミル容器を本体にセットします

ミル容器を本体に差し込み、容器が止まるまで時計回りに回して確実にセットしてください。

#### ご使用上の注意

- 容器がしっかりセットされていないと、運転中に容器がはずれてけがや故障の原因となります。

### 4. 電源プラグをコンセントに差し込み、両手で本体をしっかり押さえ、運転スイッチを押します

材料の種類やお好みのできあがりの状態により運転時間を調節してください。

#### ご使用上の注意

- ミル容器・お茶挽き容器は乾燥用物ですので、水分を含んだものの調理はしないでください。

### 5. 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、ミル容器を取りはずしてください

ミル容器は反時計回りに回して本体からはずしてください。

- 調理したものをそのまま保存したいときは、保存用容器ふたをしっかりと閉めて保存してください。



## ⚠ 警告



容器、ふたの取り付け、取り外しの時は、電源プラグを抜いて行う

- けがをするおそれがあります。

# 使いかた つづき

## ミキサーの使いかた

### 1. ミキサー容器を本体にセットします

ミキサー容器を本体に差し込み、容器が止まるまで時計回りに回して確実にセットしてください。

#### ご使用上の注意

- 容器がしっかりセットされていないと、運転中に容器がはずれてけがや故障の原因となります。

### 2. ミキサー容器に調理材料を入れ容器ふた、注ぎ口キャップをしっかりと閉めます

大きめの調理材料は2cm角位の大きさにカットしてから入れてください。

#### ご使用上の注意

- 水分の多い材料を先に入れ、固形の材料をあとに入れてください。
- ※ 調理材料といっしょに必ず少量の水を入れてください。カッターに材料がからみ、故障の原因になります。

### 3. 電源プラグをコンセントに差し込み、ふたと本体を手でしっかり押さえ、運転スイッチを押します

- 材料の種類やお好みのできあがりの状態により運転時間を調節してください。
- 材料を少しずつ入れるときは、運転を停止して注ぎ口キャップをはずし、注ぎ口から入れてください。

### 4. 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、ミキサー容器を取りはずしてください

ミキサー容器は反時計回りに回して本体からはずしてください。

#### ⚠ 警告



容器、ふたの取り付け、取り外しの時は、電源プラグを抜いて行う

- けがをするおそれがあります。



# 調理例

運転時間は調理する材料の状態や、お好みのできあがり状態により異なりますので目安としてください。

## ■ミキサー

調理名	材 料	運転時間	作 り 方
バナナジュース	バナナ……1/2本 牛乳………120cc はちみつ……適量	約15秒	うす切りにしたバナナと、牛乳・はちみつを一緒にミキサー容器に入れ、ミキサーにかけます。
トマトジュース	トマト……1/2個 水 ……50cc 塩 ……適量	約15秒	2cm角に切ったトマトと、水・塩を一緒にミキサー容器に入れ、ミキサーにかけます。
りんごジュース	りんご……1/2個 水 ……50cc はちみつ……適量	約20秒	1cm角に切ったりんごと、水・はちみつを一緒にミキサー容器に入れ、ミキサーにかけます。

## ■ミル・お茶挽き

材 料	調理状態	運転時間	調 理 例
煮 干 (2cmくらいを20g)	粉末	30~40秒	おみそ汁、おでんのだし汁、ふりかけなどに
だし昆布 (よく乾燥したもので1cm角を10g)	粉末	50~60秒	煮物のだし汁、ふりかけなどに
干しいたけ(1cm角くらいを10g)	粉末	約20秒	煮物のだし汁、天ぷらの衣に混ぜて
ご ま (よくいったもの15g)	顆粒・粉末	1~3秒	豆腐、野菜、漬物、おひたしなどにふりかけて、またはあえものに混ぜて
コーヒー豆(よくいったもの30g)	粉末	10~15秒	お好みの濃さで運転時間を調整します
大豆(よくいったもの30g) ※皮がはじけるまでよくいります	粉末	15~20秒	きな粉に、和菓子の材料に
お茶(3g)	微粉末	40~50秒	和菓子の材料に
食パン(2cm程度に切ったもの30g)	粉末	約15秒	パン粉

- 調理したものをミル容器に入れて保存する場合は、保存用容器ふたを使用します。ふたはしっかりと閉めて保存してください。
- 保存用容器ふたにはふりかけ口がついています。ご飯やおにぎりなどにふりかけるときにご使用ください。ふりかけが出にくい場合は、容器を軽くたたいてふりかけてください。



## 調理アドバイス

### ■調理物が容器の内側に付着して調理しにくいとき(ミル使用時)

運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、容器ホルダーをはずして容器の内側に付いた材料をへらなどを使って落としてから使用してください。

### ■材料がカッターと容器ホルダーにはさまり調理しにくいとき(ミル使用時)

運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、容器ホルダーをはずしてはさまっている材料を取り除いてから使用してください。材料が大きくて調理しにくい場合には、取り除いたあとに小さく切ってから使用してください。

### ■刃が空回りして調理しにくいとき

- 材料が容器の上側に付着するときは、運転しながら本体を軽く振ってください。この場合、容器がゆるまないように、容器に手をそえてください。
- 材料が跳ね上がるときは、運転スイッチを断続的に押してください。
- 材料が舞い上がるときは、お茶挽き容器に入れ換えてください。

#### ご使用上の注意

- 無理に運転を続けると、モーターの故障の原因になります。

# お手入れのしかた

## 警告



接触禁止

カッターは鋭利なので直接手をふれない

- けがをするおそれがあります。



ぬれ手禁止

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから

抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない

- ショート、感電やけがのおそれがあります。

ミルミキサーは、食品に触れる調理器具です。いつも清潔な状態を保つため、お手入れのしかたをよくお読みください。

### ■本体

- 台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかい布で洗剤が残らないようにきれいにふき取ってください。
- 水洗いは絶対に行わないでください。

### ■ミル容器・お茶挽き容器・保存用容器

- 台所用中性洗剤をスポンジなどにつけて水洗して、その後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ってください。

### ■容器ホルダー

- つまようじなど先の細いものをつかいパッキンをはずし、ぬるま湯を流しながら、細めのブラシをつかって洗い流してください。
- カッターはサビるおそれがありますので、よく水切りしたあとしっかり乾かしてください。

### ■ミキサー容器

- ミキサー容器にぬるま湯を入れ、台所用中性洗剤を数滴加えて約20秒間運転します。汚れが落ちたらミキサー容器を本体からはずし、よく水ですすぎ、水切りをしてから乾いた柔らかい布で水気をふき取ってください。



## お願い

- お手入れには台所用中性洗剤を使用してください。シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類は使用しないでください。破損・変質の原因となります。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。

- 本体のまる洗いはしないでください。感電や故障の原因となります。



## 仕様

	ミル	ミキサー	お茶挽き
電源	交流100V 50-60Hz		
消費電力	130W		
回転数	24,000回/分	22,300回/分	24,000回/分
定格時間	1分(1分使用、30分以上休止)		
外形寸法	幅:10cm×奥行:10cm×高さ:24cm	幅:10cm×奥行:10cm×高さ:29.5cm	幅:10cm×奥行:10cm×高さ:17.5cm
容器容量	75ml	400ml	最大3g
質量	0.8kg	0.9kg	0.77kg
コードの長さ	1.8m		
安全装置	温度ヒューズ、電流ヒューズ、ふたロックスイッチ(安全スイッチ)		
材質	本体:PP樹脂、容器:AS樹脂		



# 故障かな？と思ったら

次の点検を行ってください。

症状	原因	処置
スイッチが入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●容器が確実にセットされていますか？	●容器を確実にセットしてください。
カッターが回らない 振動が大きい	●材料を入れすぎていませんか？	●量を減らしてください。
	●材料が大きすぎませんか？	●小さく切り直してください。
カッターの回転が遅くモーターがうるような音がする	●材料がカッターに巻き付いていませんか？	●カッターに巻き付いた材料を取り除いてください。

## 点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源コード、プラグが異常に熱い。</li> <li>●電源コード、プラグに深い傷や変形がある。</li> <li>●こげくさい臭いがする。</li> <li>●器具に触れるとビリビリと電気を感じる。</li> <li>●その他の異常や故障がある。</li> </ul>	★ 異常があれば	故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
●電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。		ほこりやごみを取り除いてください。

## アフターサービスについて

- この製品には保証書がついております。お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買上げ日より1年です。保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理（有料）についてはお買上げの販売店にご相談ください。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

### 個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報をご適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

フリーダイヤル

●FAXでのご相談は  0120-680-287

●Eメールでのご相談は [info\\_m@yamazen.co.jp](mailto:info_m@yamazen.co.jp)

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

J-090903